

神戸市ネットモニターアンケート調査結果

テーマ	墓地について
調査期間	平成 27 年 10 月 15 日～28 日
対象モニター数	691 名
回答モニター数	503 名（回答率 72.8%）

【調査結果概要】

少子高齢化の急速な進展に伴い、単身者やご夫婦のみの世帯の増加など、社会生活や家庭を取り巻く状況がこれまで以上に大きく変化しています。こうした中、すでにお墓をお持ちの方についてもお墓を承継する方がいない、子や孫にお墓の維持管理の負担をかけたくないなどの声をお聞きします。今後、亡くなる方が増加し、お墓の需要も増加してくるものと予想される中、これからの墓園のあり方について検討していくため、お墓に対する意識をお伺いしました。

今回はじめて、自分・家族を含めてお墓をお持ちの方に対し、「お墓を将来にわたって維持していこうと考えているか」とお聞きしたところ、6割の方が「お墓を守っていこうと考えている」と回答されましたが、「(承継者はいるが) 将来子や孫に負担させたくない」(13.7%)、「承継者がいない」(11.2%)などの理由から4人に1人の方は「墓じまい」を検討されていることがわかりました。

また、今後、整備を進めてほしいお墓の形態は、「納骨堂（永代使用の場合と屋内施設で一定期間経過後、合葬墓に移す方式）」が約半数、次に「従来型の区画されたお墓」、「合葬墓」の順になりました。

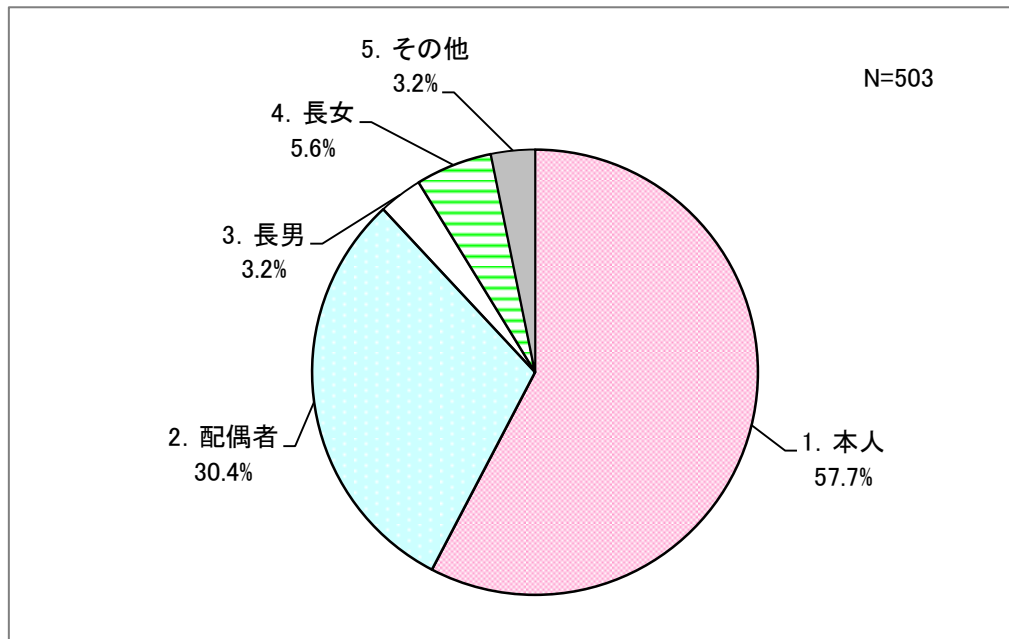
お墓の広さについては、「従来型の区画されたお墓」を希望される方は、神戸市の標準サイズまたはそれより小規模なものを希望する方が多くなりました。「納骨堂」や「合葬墓」を希望される方を併せると、全体としてあまり大きなものではなく、お骨が納まるくらいの広さを希望している方が最も多いことがわかりました。

これらの結果から、これまで続いてきたお墓に対する考え方が変化し、より多様化して来ていることがわかりました。神戸市としても市民の皆様の多様化するお墓のニーズにお応えしていくために、今回のアンケート結果やお寄せいただいた多くのご意見を参考にして、今後の墓園整備に生かしていきたいと考えています。

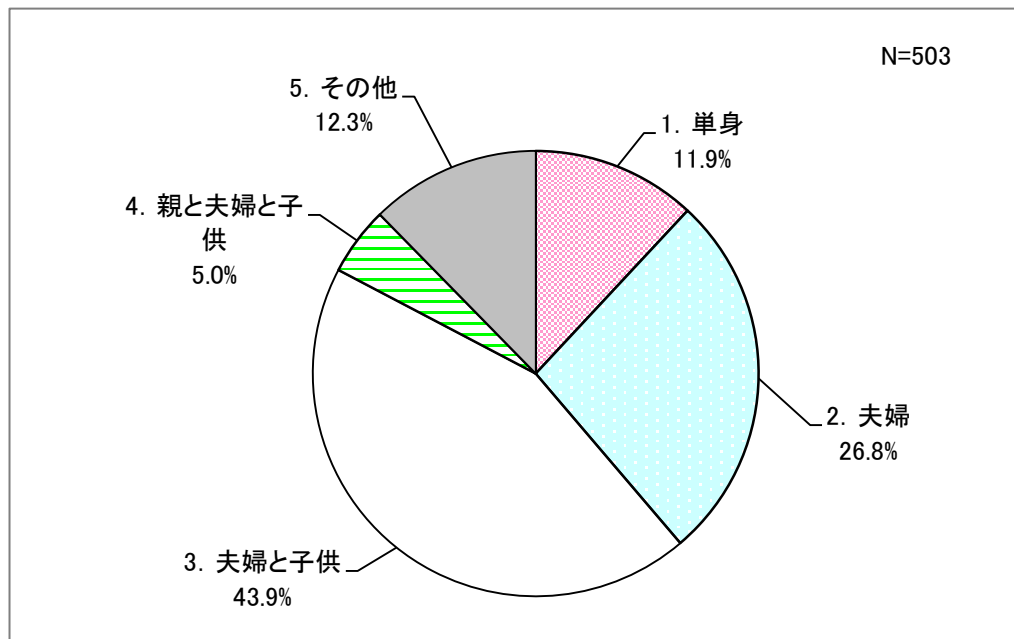
ご協力ありがとうございました。

<あなたご自身のことについて>

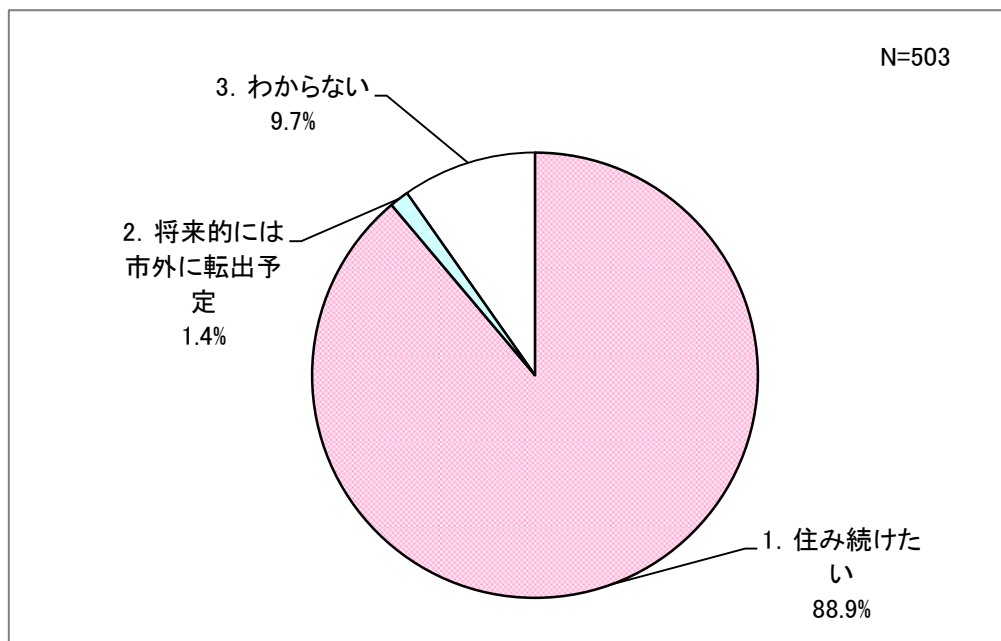
問 1 世帯主との続柄を選んでください。



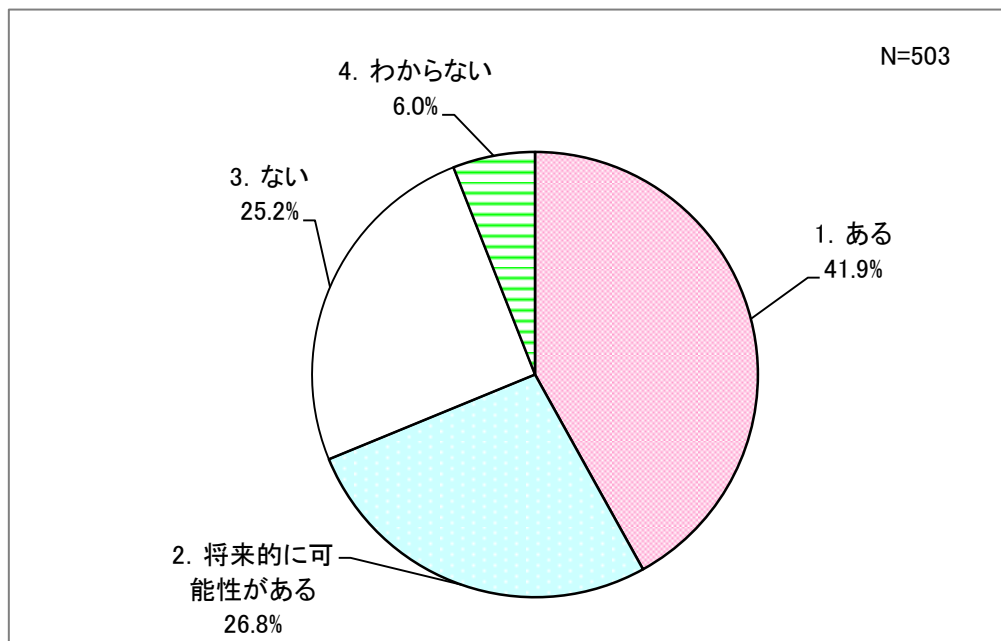
問 2 世帯構成を選んでください。



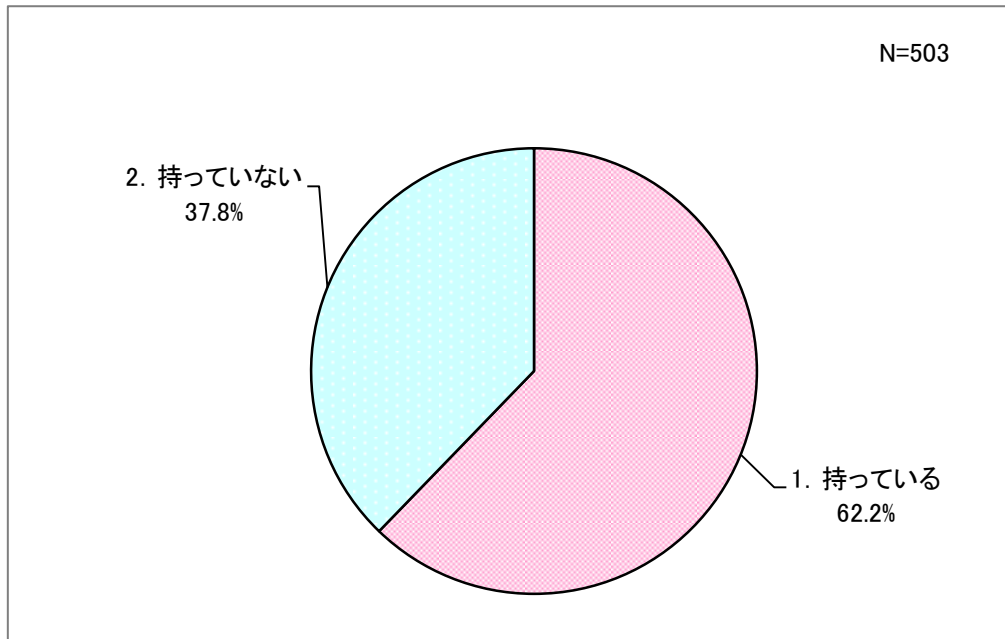
問3 今後も神戸市に居住されますか。



問4 現時点でお墓を守る立場にありますか。

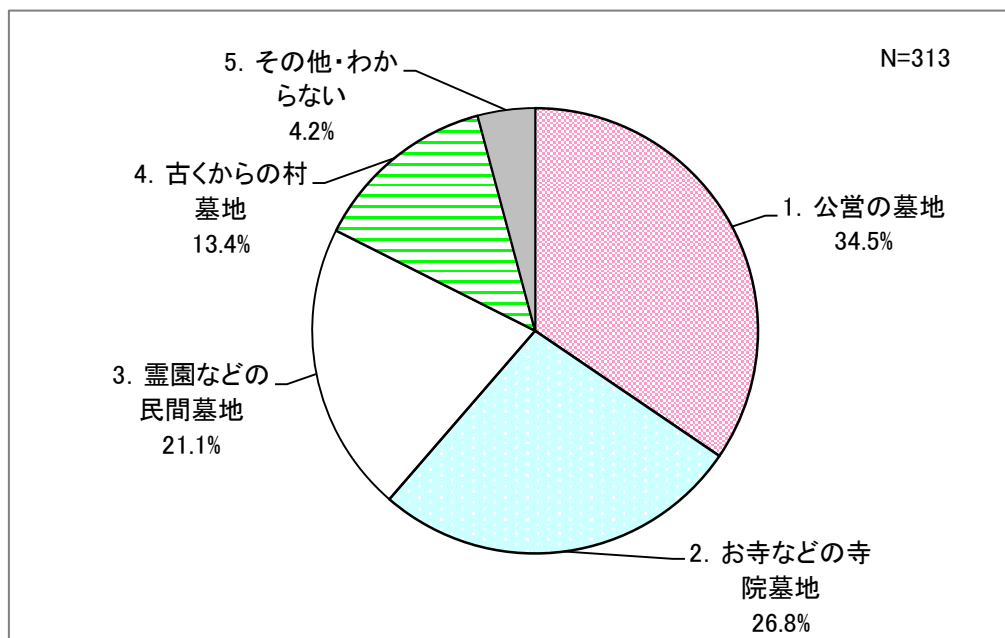


問5 現時点でお墓を持っていますか（自分・家族を含めて）。

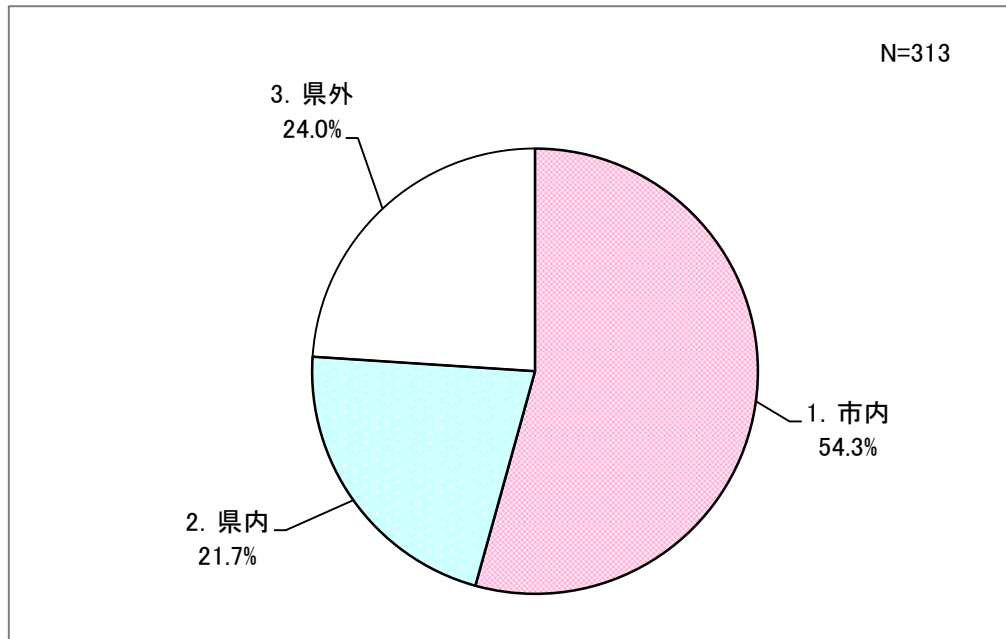


<現時点でお墓を持っている方>

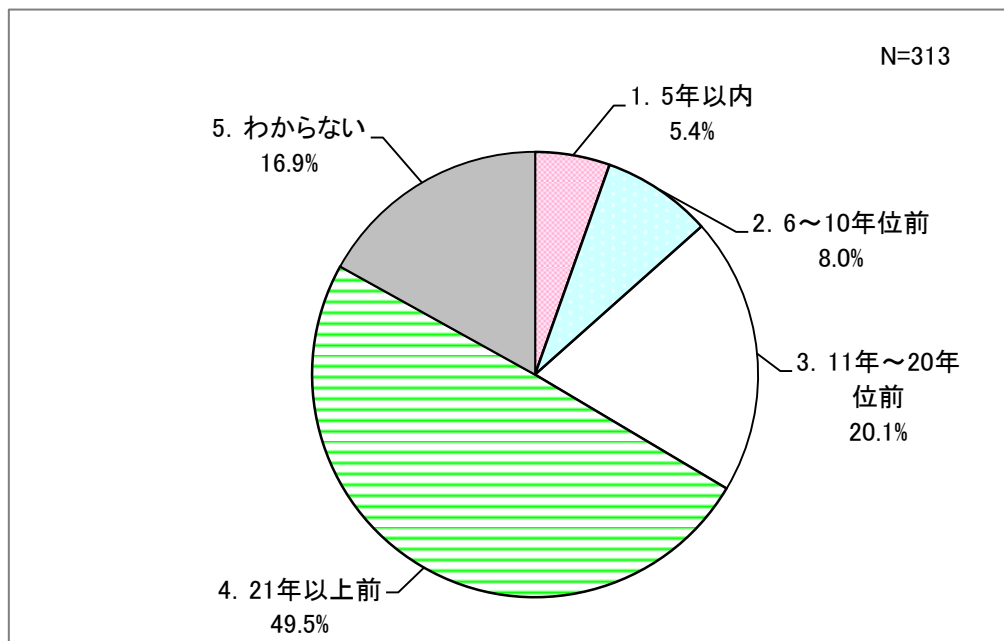
問5-1 あなたの墓地は、どのような管理運営の墓地ですか。



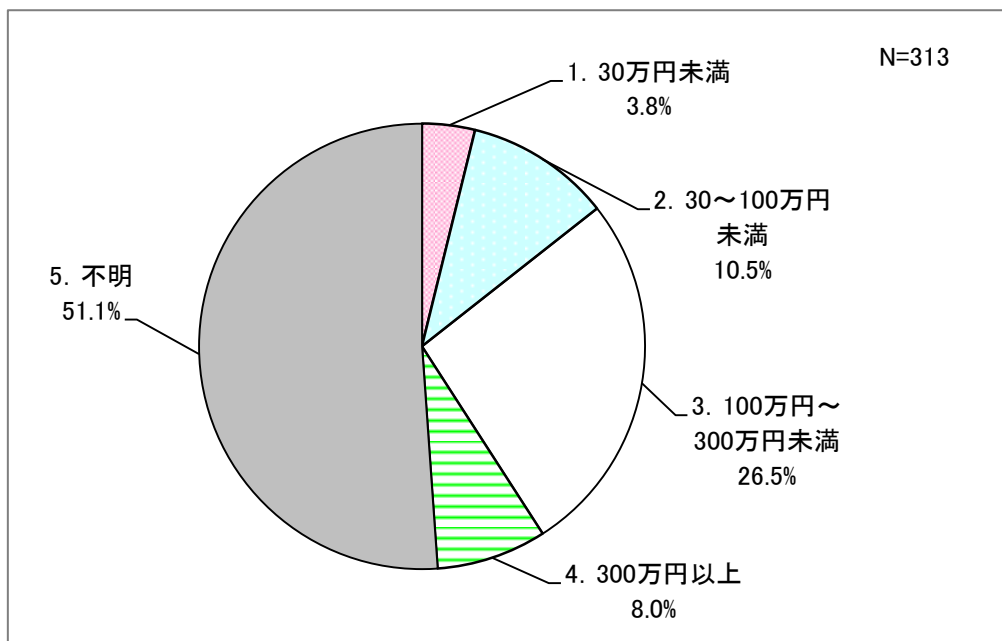
問5-2 あなたの墓地は、どこにありますか。



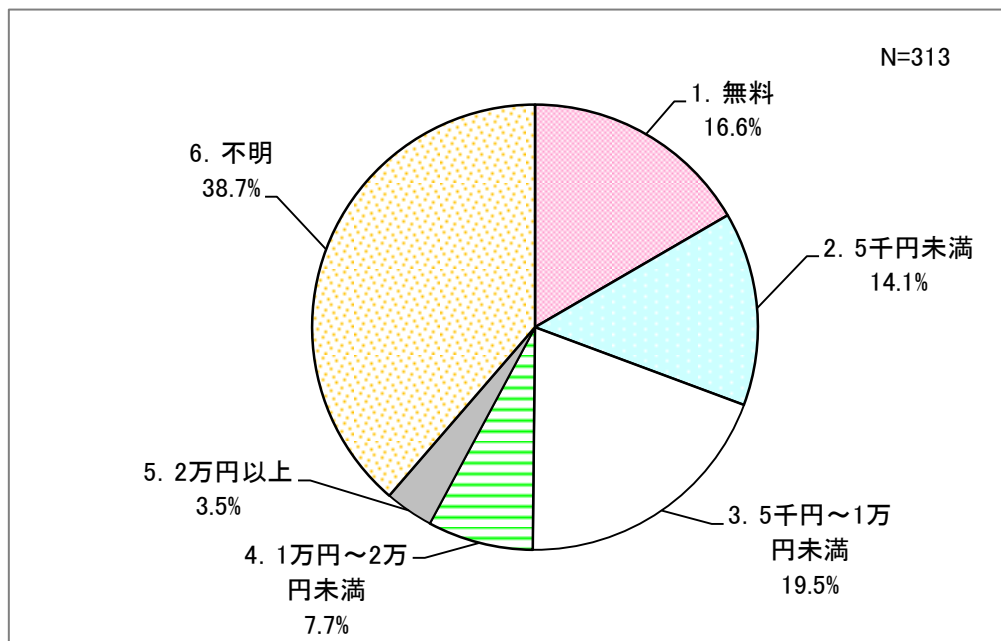
問5-3 いづごろ取得されましたか。



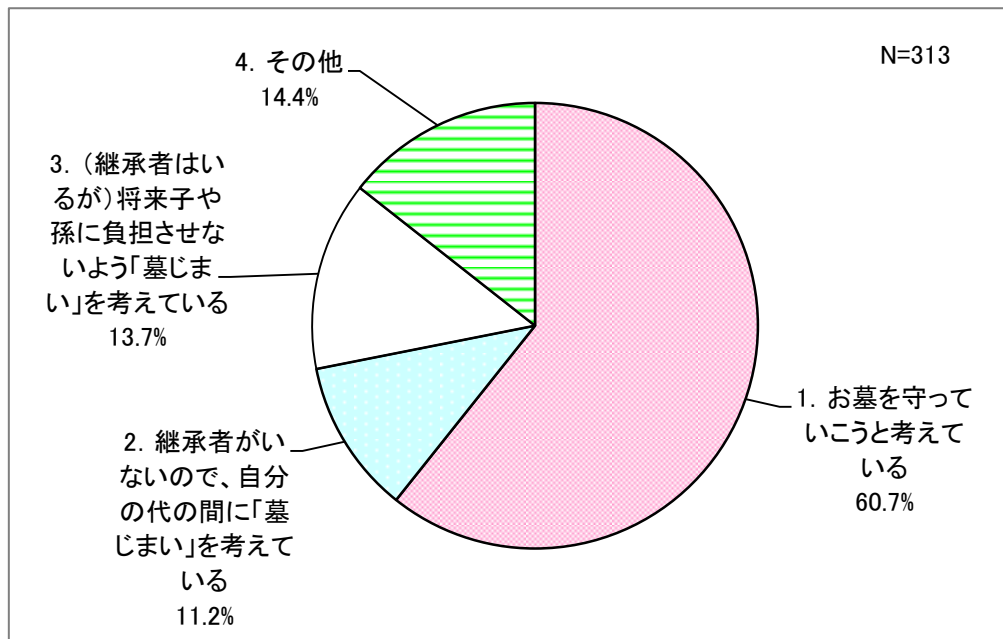
問5-4 墓地の総取得費(使用料、墓石費用等含む)はいくらでしたか。



問5-5 年間の管理費はいくらですか。



問5-6 現在お持ちのお墓を将来にわたって維持していこうと考えられていますか。



「4.その他」

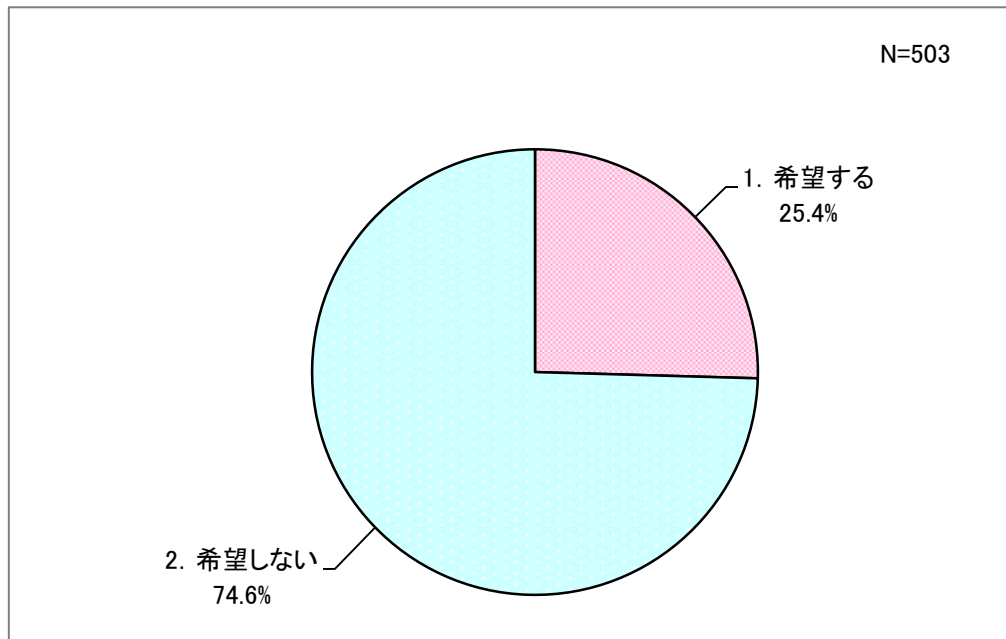
- ・現時点ではわからない

【 墓じまい 】

お墓を解体・撤去し、永代使用权（お墓がある限り永代的に使用出来る権利）を墓地の管理者に返還し、土地を更地にすること。

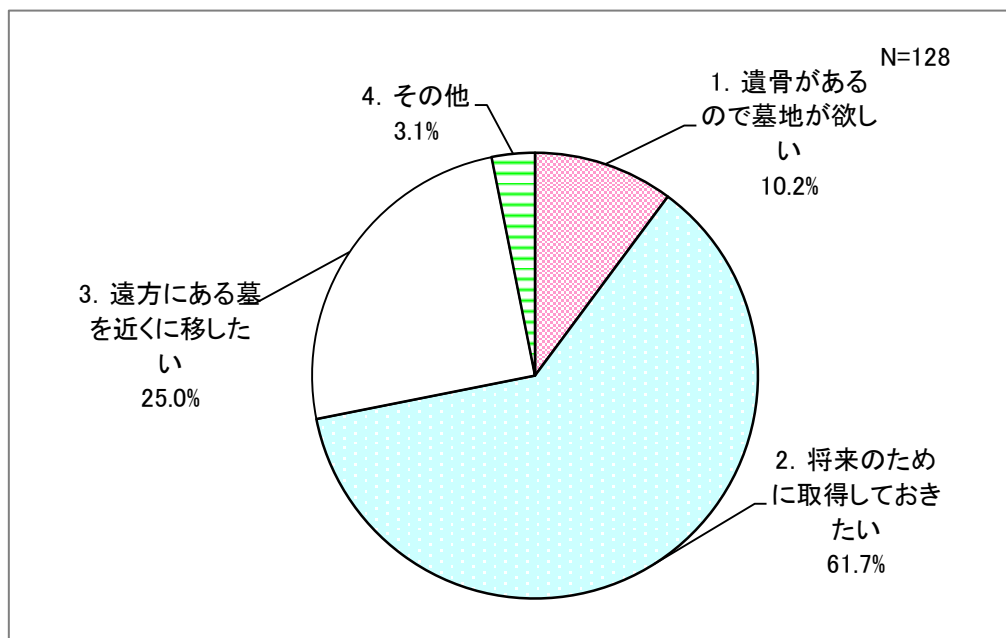
納めていた遺骨は、改葬許可の手続きのうえ、永代供養する寺院や納骨堂に納める。

問6 あなたは神戸市内に墓地の取得を希望していますか（現在、神戸市内に墓地をお持ちの方は、新たに希望するかどうか）。



<神戸市内に墓地の取得を希望する方>

問6-1 墓地の取得を希望している理由は何ですか。

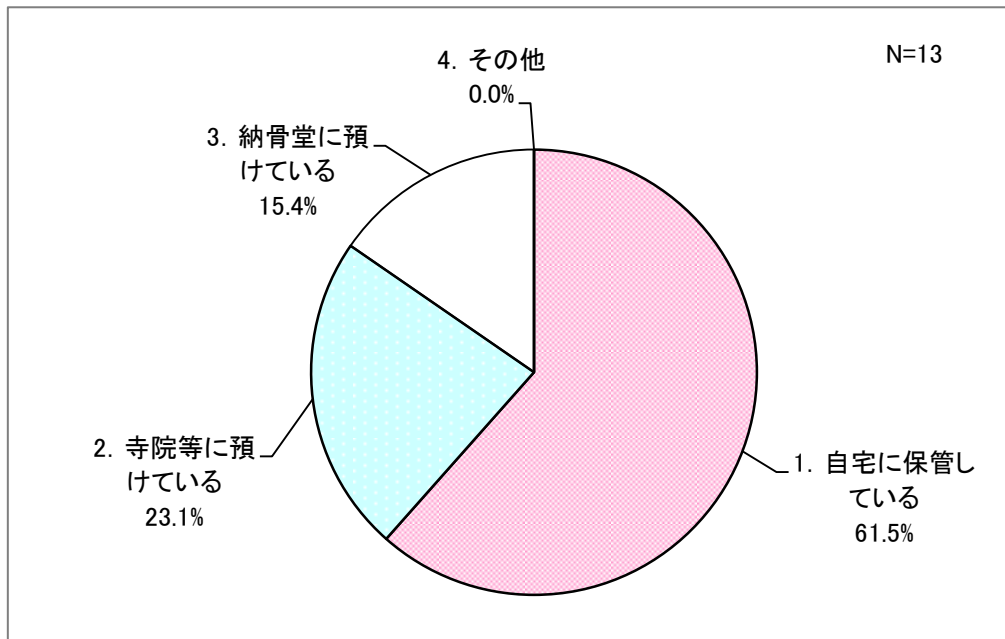


「4.その他」

- ・神戸が好きだから
- ・親が欲しいと言っているから

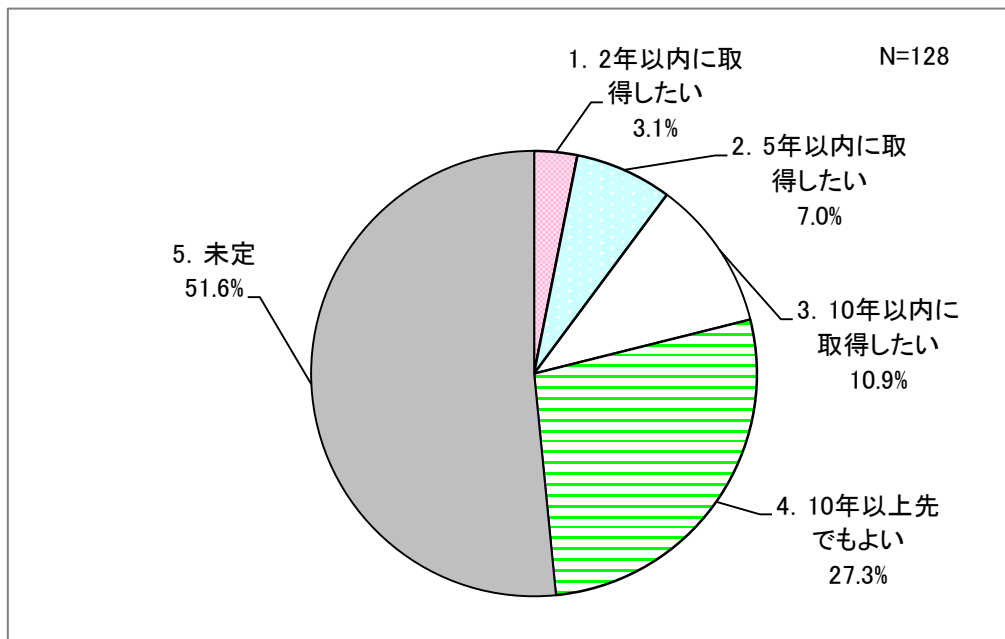
<遺骨がある方>

問6-2 現在お持ちの遺骨をどうしていますか。

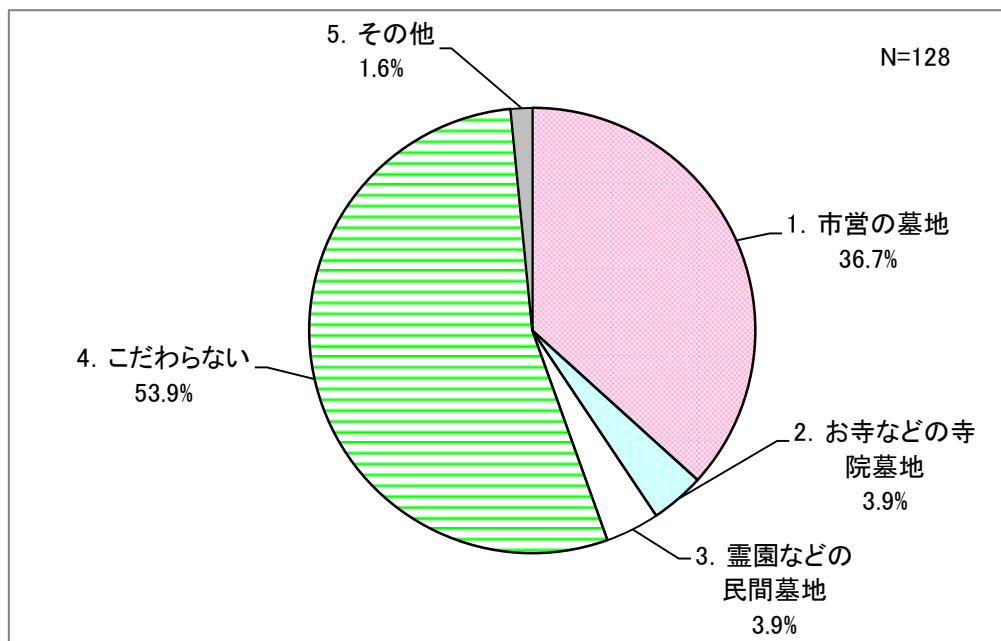


<神戸市内に墓地の取得を希望する方>

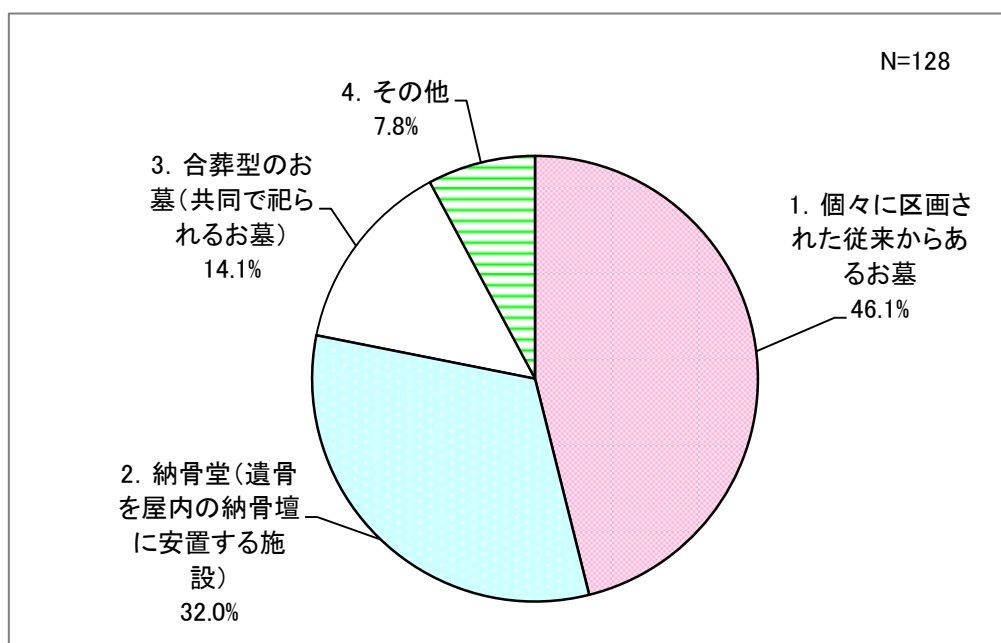
問6-3 あなたは墓地をいつごろ取得したいですか。



問6-4 どのような管理の墓地を取得したいですか。



問6-5 どのような形式の墓地を取得したいですか。



「4.その他」

- ・ わからない
- ・ 形式にこだわりは無い
- ・ 永代供養出来るもの

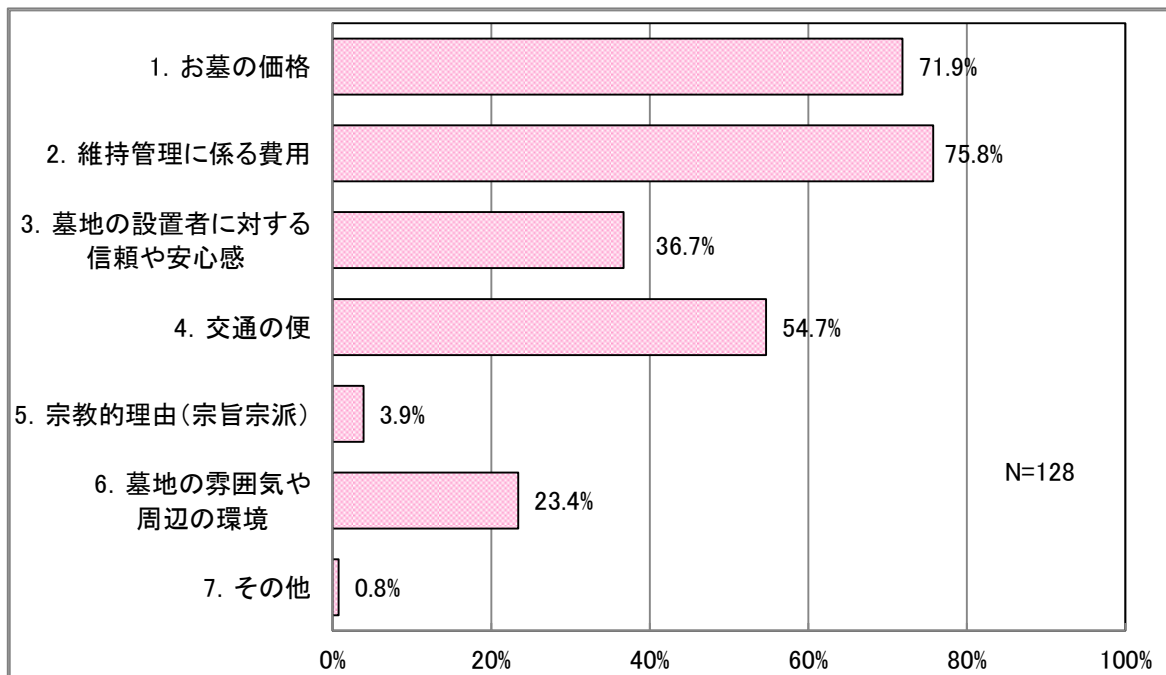
【合葬墓】

合葬墓は、遺骨を共同（概ね100人以上の単位で）で埋蔵するお墓で、骨壺ごと納める場合と、遺骨だけを他の方の遺骨といっしょに納める場合があります。また最初は個別に保管し、一定期間経過後に合葬墓に移す場合などもあります。

形態としては、納骨堂などの建物内に個別に保管するもの、一定期間経過後に地下等の納骨室に合葬するもの、樹木葬などのように樹木の地中の施設に保管（個別・共同）するものなど、多様な形態があります。

また墓石の建立や継承の必要がなく、生前の申込みも可能な場合があります。ただ、合葬された後は他の遺骨と一緒に埋蔵されるため、別のお墓に移すこと（改葬）はできません。

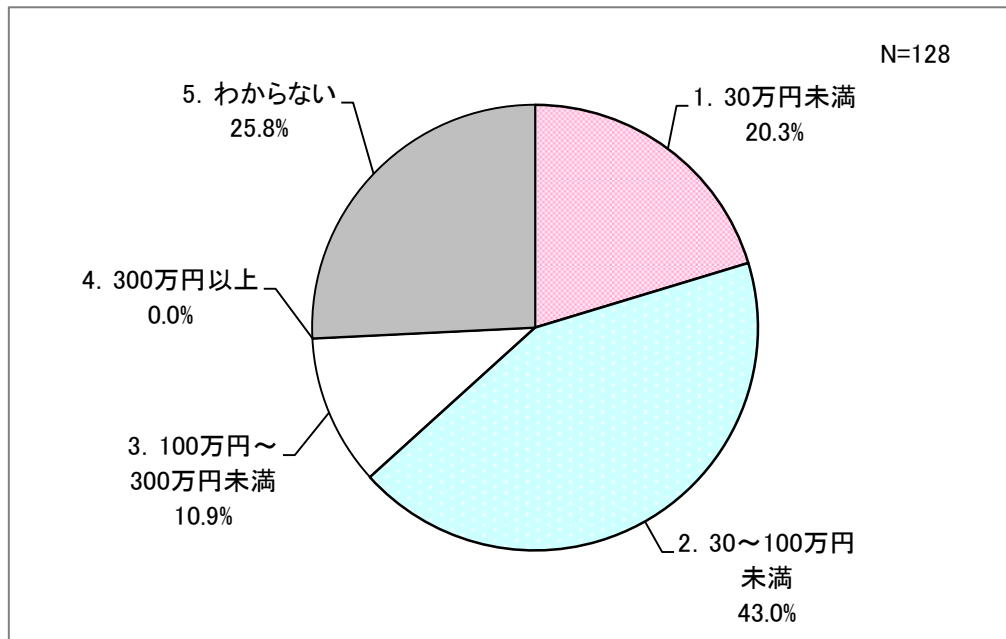
問6-6 取得する際に重視することは何ですか。（主なもの3つまで選択）。



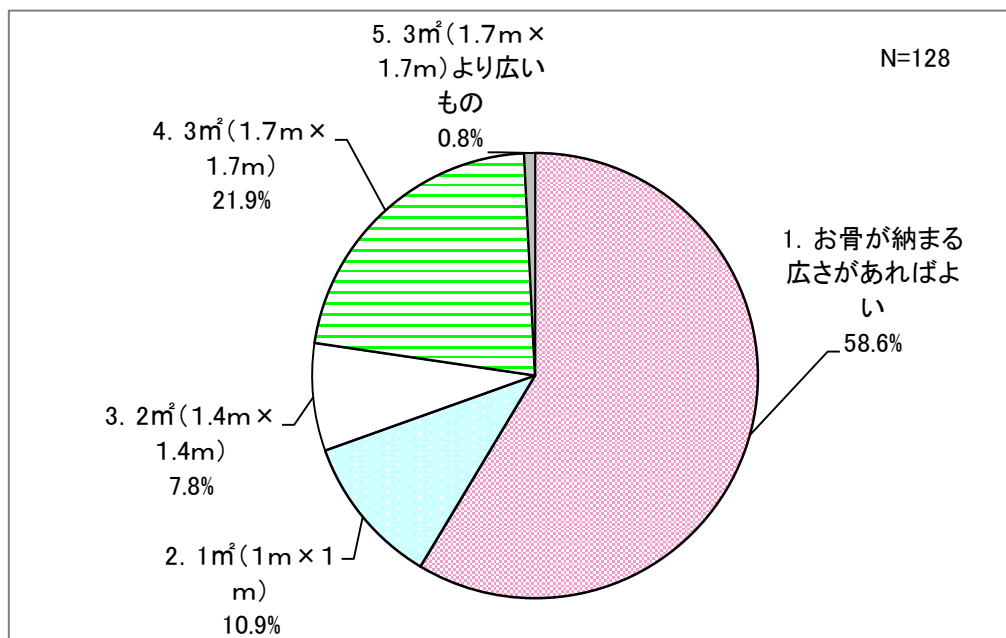
「7.その他」

- ・子や孫に負担にならないこと

問 6-7 あなたが墓地を取得すると想定してお答えください。
 墓地の総取得費(使用料、墓石費用等含む)はどのくらいが適当とお考えですか。

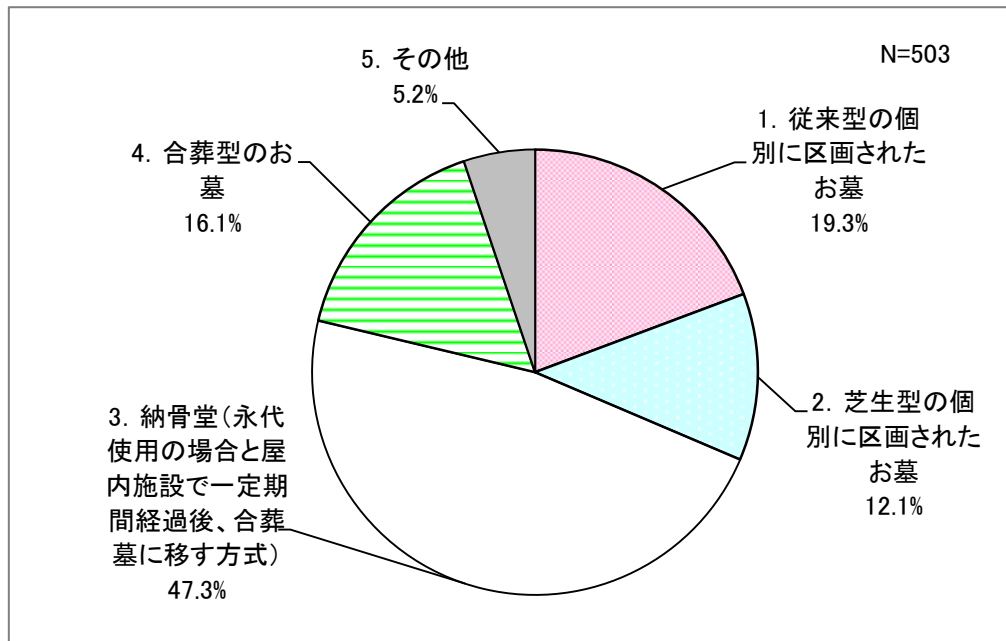


問 6-8 墓地の広さは、どのくらいが適当とお考えですか。



* 3㎡ : 現在の神戸市の標準サイズ

問7 今後、神戸市においてどのような墓地の供給を増やしていけばよいと思いますか。

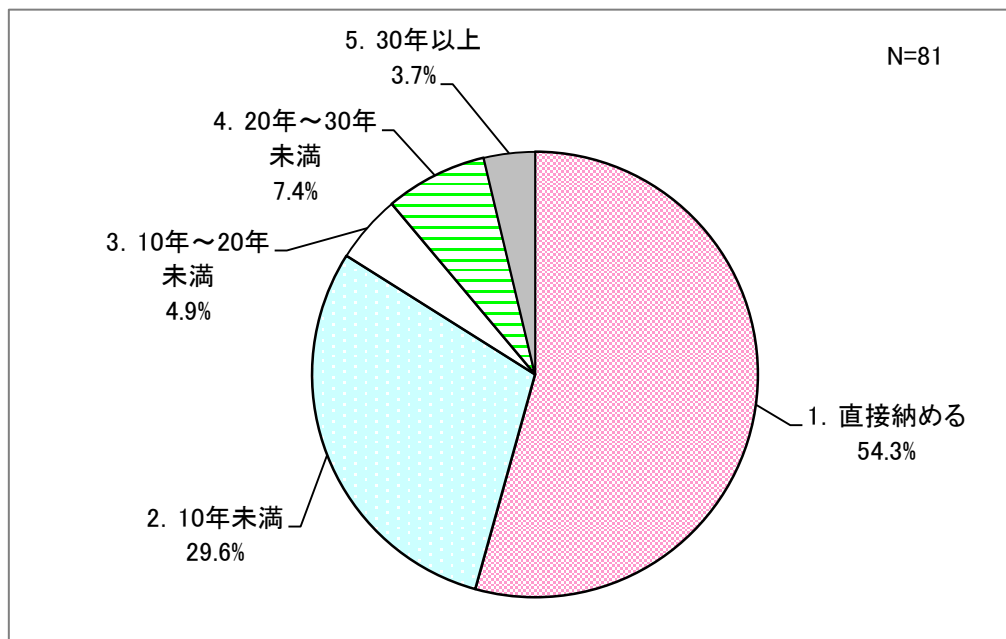


「5.その他」

- ・ わからない
- ・ 散骨
- ・ 墓地は不要
- ・ 多様化するニーズ・ライフスタイルに合う墓地

<「合葬型」を選択した方>

問7-1 合葬型の場合、直接合葬墓に納める方式と個別に遺骨をいったん保管し一定期間の後に合葬墓に納める方式がありますが、個別に保管する期間としてはどれくらいがよいと思いますか。

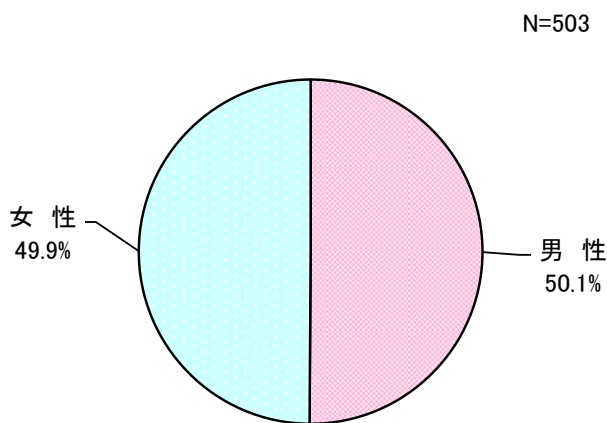


問8 墓地について、ご意見・ご要望があればご入力ください。

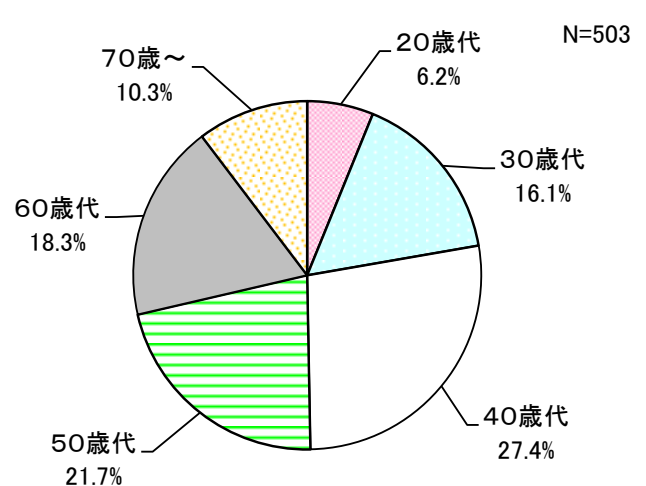
- ・納骨堂方式は、今後、子や孫に負担をかけず安価で管理もしやすいので増やしてほしい。
- ・合葬型の墓地という案は良い案だと思います。
- ・墓地の場所の確保や、あとを見てくれる人がいないなど今後は簡素化が望まれる。
- ・新たな墓園を造るための開発は不要と考える。
- ・安価な墓地の提供を望みます。
- ・ライフスタイルも変わっていくので、いろいろ選べるようになればよい。
- ・合葬墓を含め、墓じまい後にだれでも納めることができる墓地があればよい。
- ・散骨を考えている。
- ・生きてきた証拠にプレートでいいので自分の名前をどこかに刻んだ共同墓でよい。
- ・お墓に関する情報提供をしてほしい。
- ・お墓アドバイザーのように相談窓口があればよい。
- ・お墓の問題は、頭が痛いです。アンケートは、よい企画でした。結果に興味があります。

ほか 208件のご意見をいただきました。

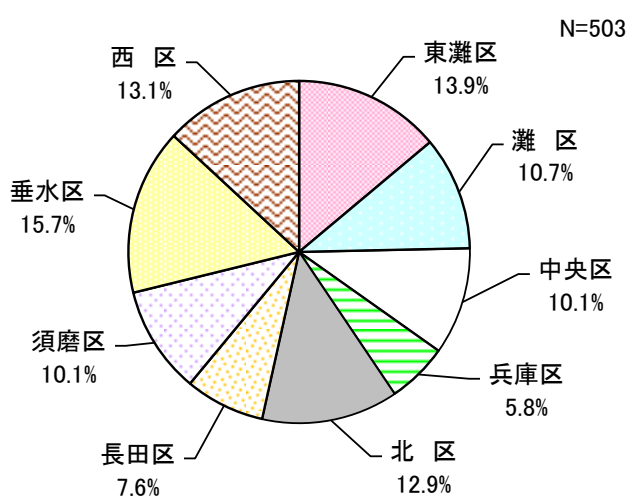
【性別】



【年齢】



【居住区】



【職業】

